

『カリキュラムとレスンプラン』

研修テーマに対して自ら問題意識をもち、主体的・自発的に参加する受講者はほとんどいないのが実態です。しかし、主催者側や講師は研修への積極的参加を求めます。そのギャップを埋めるために重要な要素の「講師力」。そして、それを支える「カリキュラム」と「レスンプラン」作成のポイントについて討議していただきました。



【内容】

「眠らせない」「飽きさせない」「勝手に話させない」という3つのポイントを踏まえて、そのための具体的な工夫を受講者の方同士で討議いただきました。

グループにわかれて具体的な工夫策を時系列で並べ、カリキュラムとレスンプランを組み立てていただくことで、研修全体のポイントに気づかれているようでした。

グループ討議も白熱し、有意義な学びの時間を過ごしていただけたように感じております。

